



第20期 定時株主総会

株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション

議長挨拶

取締役社長

村尾 修

本日の議事の進行要領

報告事項等のご報告・ご説明



決議事項の上程・ご説明



報告事項・決議事項につき
一括して質疑応答



採 決

議決権の数

総議決権 1,001,724個
(34,880名)

出席議決権 784,500個
(14,694名)
(事前行使分含む)

監査報告

1. 会計監査人の監査結果

連結計算書類、計算書類等は財産および
損益の状況を適正に表示している
(無限定適正意見)

監査報告

2. 監査役会の監査結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告およびその附属明細書は、法令および定款に従い、会社の状況を正しく示している
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められない

(2) 計算書類およびその附属明細書の監査結果

会計監査人の監査の方法および結果は相当である

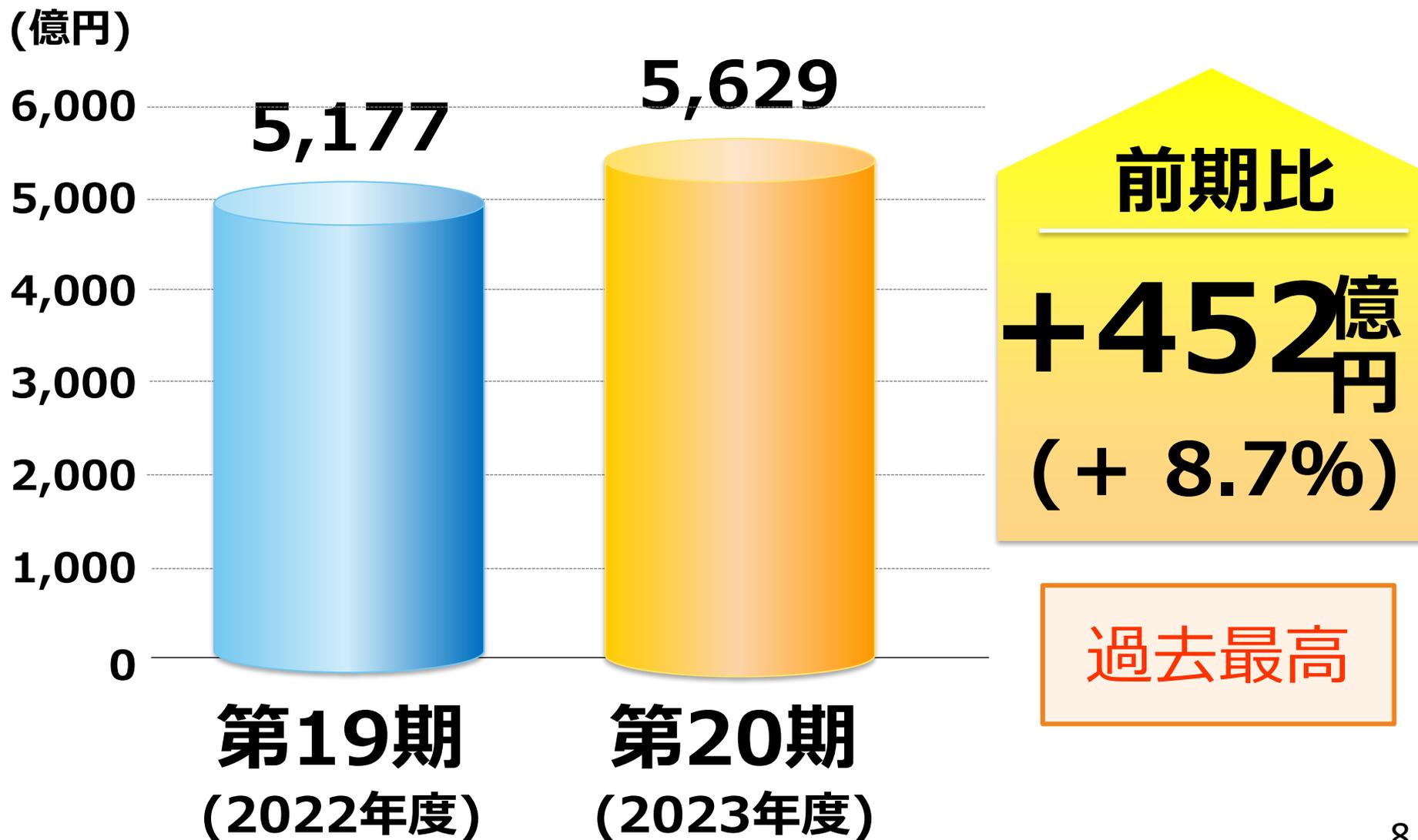
(3) 連結計算書類の監査結果

会計監査人の監査の方法および結果は相当である

第20期（2023年度）報告

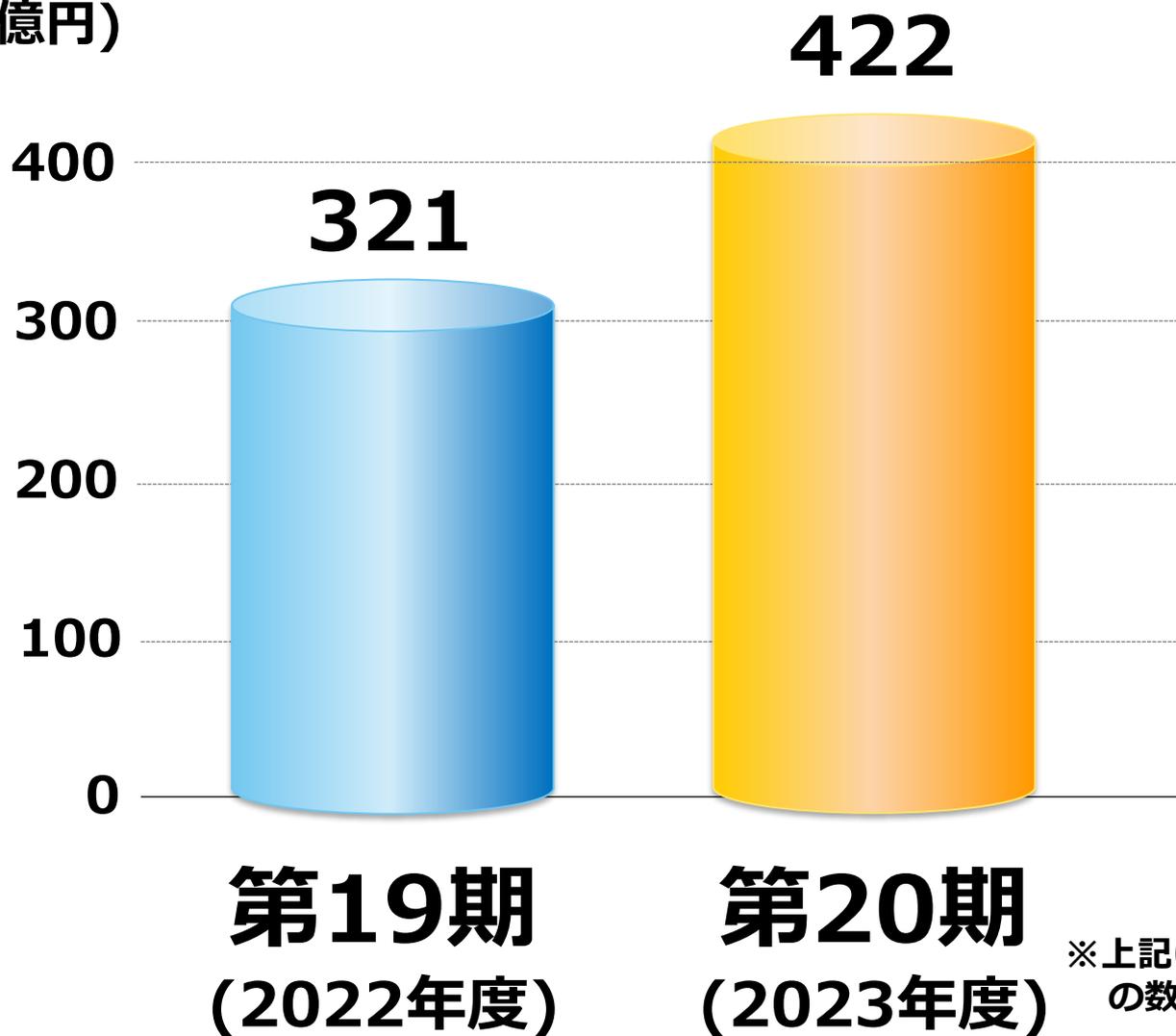
業績の概要

決算の概要(P/L) 売上高(連結)



決算の概要(P/L) 営業利益(連結)

(億円)



前期比
+101億円
(+31.7%)

過去最高

※上記は「のれん等償却前営業利益」の数値です。

決算の概要(P/L) 経常利益(連結)

(億円)

440

400

300

200

100

0

242

第19期
(2022年度)

第20期
(2023年度)

前期比

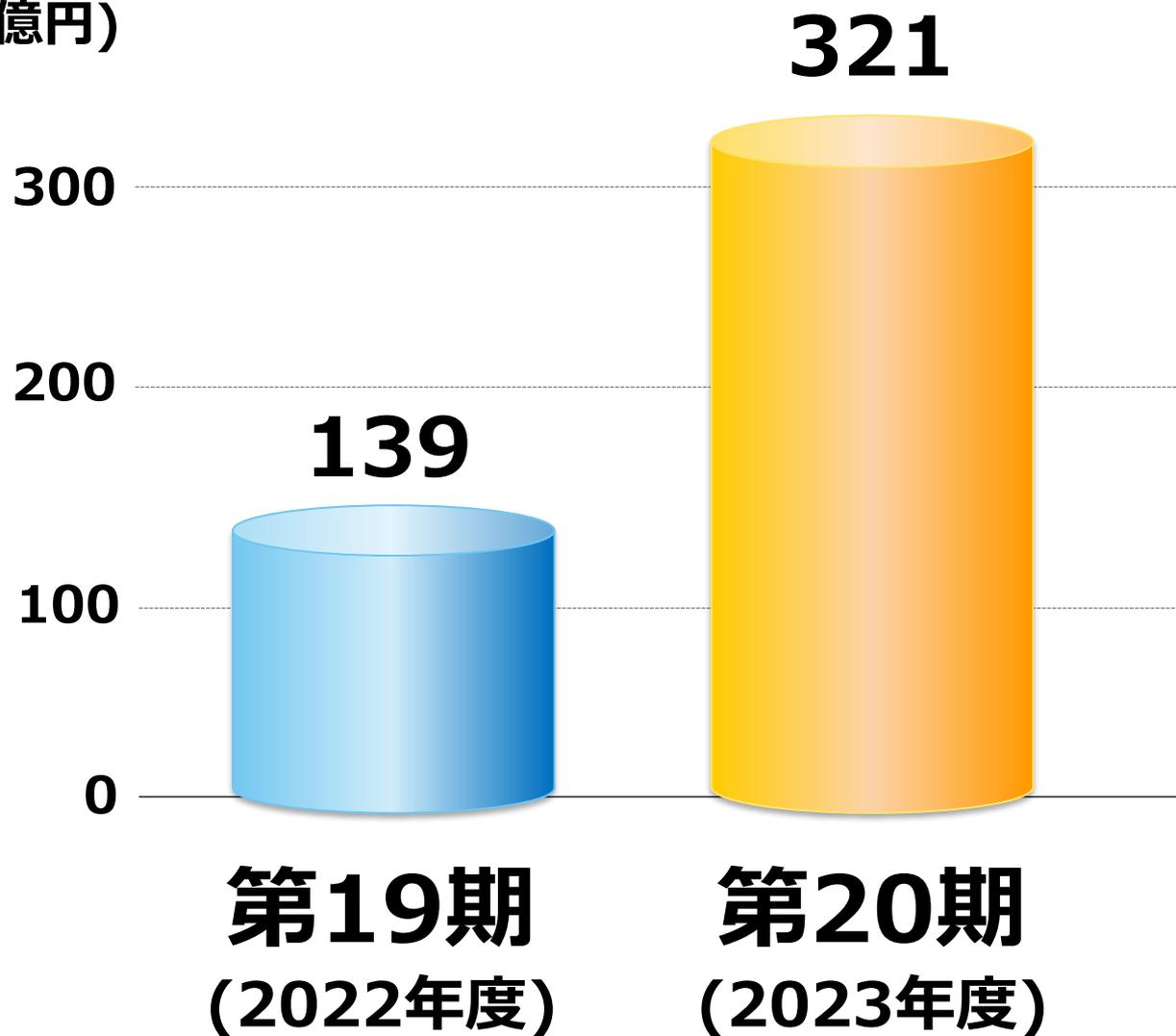
+198億円
(+81.6%)

過去最高

決算の概要(P/L)

親会社株主に帰属する
当期純利益(連結)

(億円)

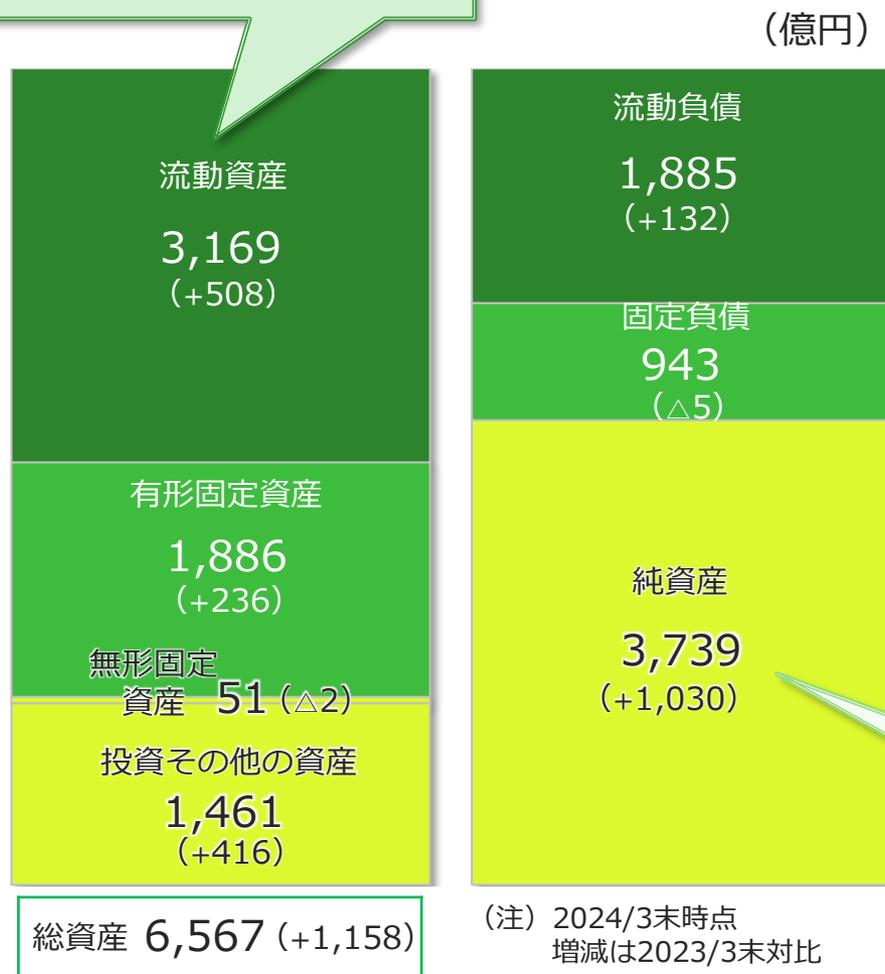


前期比
+182億円
(+130.2%)

過去最高

貸借対照表(B/S)

・現金及び預金 +277



● 増資の実施

➤ 主としてBEV用リチウムイオン電池製造のための投資資金として約400億円の増資



現預金、資本金、資本剰余金
が大きく増加

・資本金 +198
・資本剰余金 +208

第20期 定時株主総会

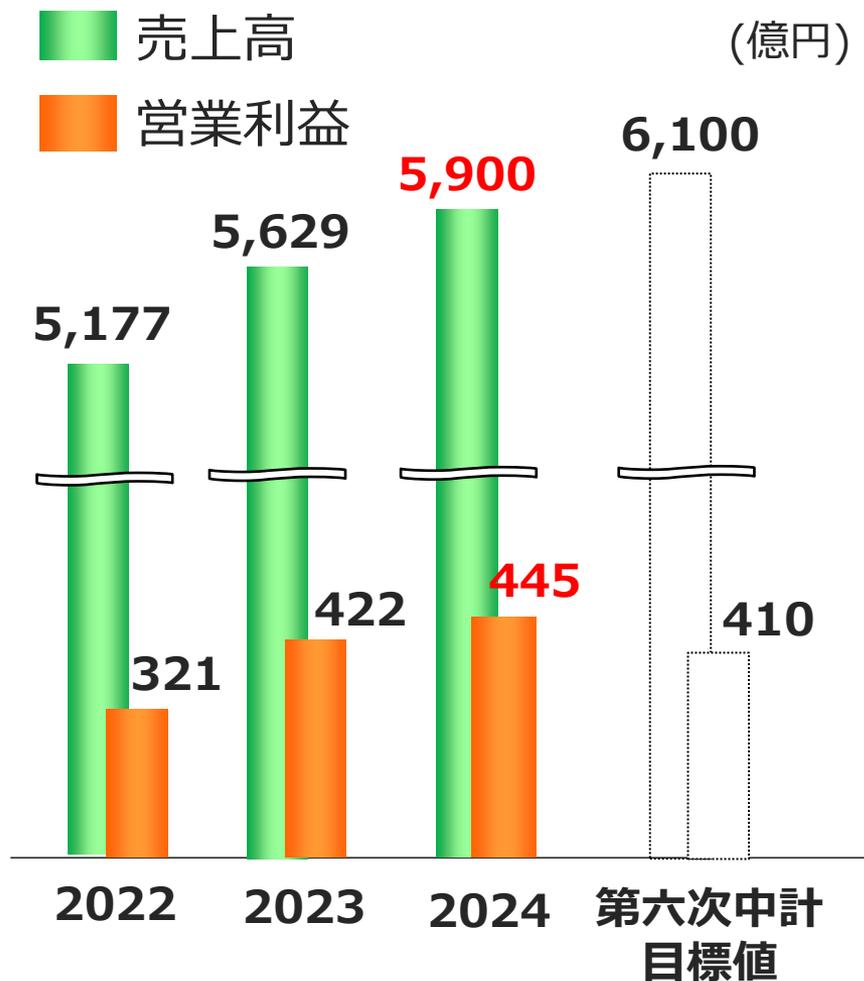
事業計画

1. 2024年度 業績予想

2. 2024年度 事業計画

1. 2024年度業績予想

● 2024年度業績予想



● 増収増益の要因

- ▶ ハイブリッド車を中心とした
電動車向けリチウムイオン
電池の販売増加
- ▶ 非常用電源及びESS(注)等の
常用分野の販売増加
注：Energy Storage System
(電力貯蔵システム)
- ▶ コスト削減の取組継続に加え
各種コストアップを適切に
販売価格へ反映

1. 2024年度業績予想

● 2024年度業績予想と第六次中期経営計画目標値

	2022年度 実績	2023年度 実績	2024年度 予想	第六次中計 (2025年度) 目標値
売上高	5,177億円	5,629億円	5,900億円	6,100億円
営業利益	321億円	422億円	445億円	410億円
ROE	6.5%	11.6%	8.0%	8.0%
ROIC	11.4%	13.7%	12.5%	10.0%
総還元性向	27.9%	20.6%	26.5%	30.0%

(注1) 上記指標はのれん等償却前利益（営業利益・当期純利益）に対するものです。

(注2) ROICは、のれん等償却前営業利益÷投下資本（固定資産（のれん等除く）+運転資本）で算出。
投下資本は期首と期末の平均値。

事業計画

1. 2024年度 業績予想

2. 2024年度 事業計画

2. 2024年度 事業計画

自動車電池（国内）

円安影響を受けて
国内鉛建値は高止まり
となる予想



国内鉛建値（業績関連指標）



鉛価格高騰への対応

➤ 補修向けの対応

2022年2月、2023年2月に価格改定を実施
今後も国内鉛建値に応じて速やかに売価転嫁を検討

➤ 新車向けの対応

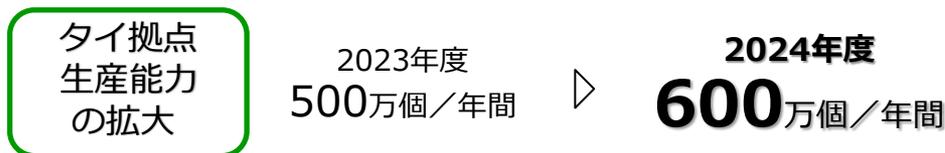
販売物量の増加に加え、さらなる収益改善を推進



選択と集中による収益力の強化

▶ 東南アジア

- ・ 海外における主戦場として収益力強化
- ・ 二輪車用電池はインドネシアを中心に展開
- ・ 四輪車用電池はタイを供給拠点として生産能力拡張



▶ 欧州/トルコ

- ・ トルコリラ安を背景として、トルコ拠点を活用した輸出による欧州への販売数量拡大

常用電源分野の取り組み

- ▶ カーボンニュートラルを背景とした販売物量の増加と収益性の向上を目指して生産能力を増強

販売物量
の拡大

2023年度
100万セル/年間



2024年度
130万セル/年間



非常用電源分野の取り組み

- ▶ 原子力やデータセンター向けバックアップ用電池電源装置の需要を確実に取込み

フォークリフト用電池の取り組み

- ▶ 他社製電池も活用しながらフォークリフト用電池のリチウムイオン電池化にも対応

ハイブリッド車用リチウムイオン電池の取り組み

- 日系自動車メーカーのハイブリッド車需要増を追い風として新たなメーカーへの納入が決定



PHEV用リチウムイオン電池の取り組み

- 納入車種の拡大を見込んでおり、生産能力を拡大して対応

生産能力
の拡大

2023年度
600万セル/年間



2024年度
800万セル/年間

BEV用リチウムイオン電池の取り組み

- (株) Honda・GS Yuasa EV Battery R&Dを中心に引き続きBEV用電池の開発を推進



2024年度の取り組み



出典：海上自衛隊 潜水艦隊ホームページ
<https://www.mod.go.jp/msdf/sbf/subordinate/s512.html>

- [潜水艦用リチウムイオン電池]
継続して安定的な受注に応える
ことに加え、原材料価格高騰の
売価転嫁を推進



- [航空機用リチウムイオン電池]
昨年度並み以上の収益確保



第20期 定時株主総会

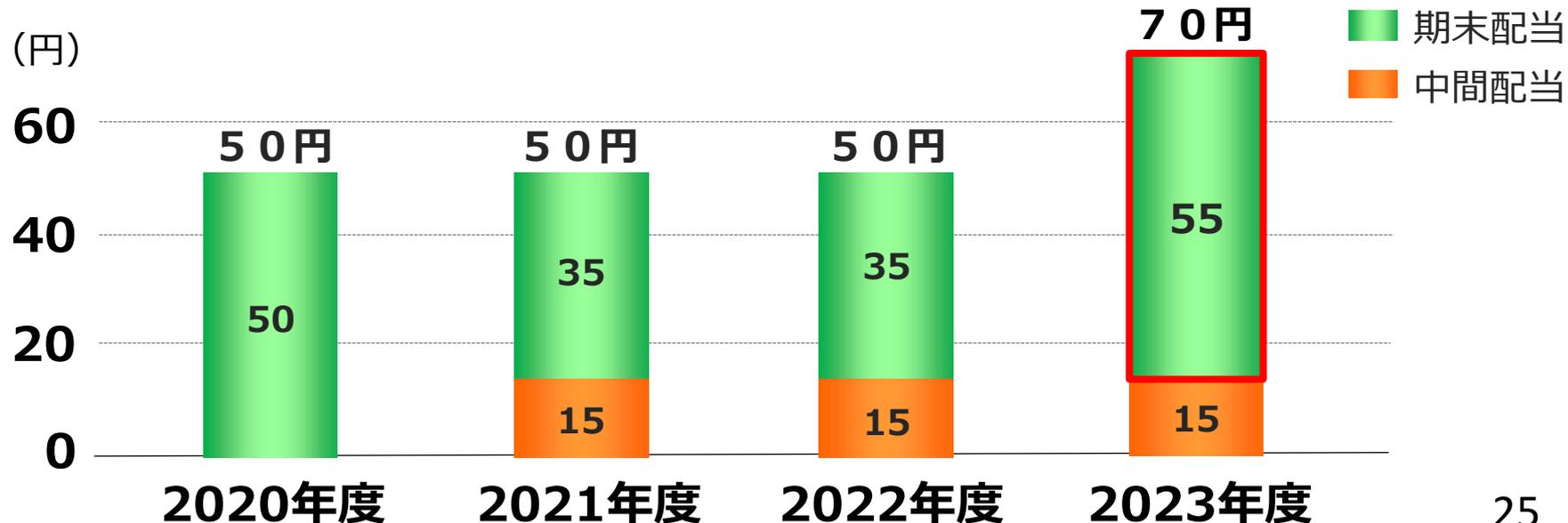
株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション

議案

第1号議案

剰余金の処分の件

配当財産の種類	配当財産の割当てに関する事項	剰余金の配当が効力を生じる日
金銭	当社普通株式1株につき 金55円 総額 55億1,931万3,800円	2024年6月28日



第2号議案

取締役7名選任の件

第2号議案



村尾 修

再任

- 現在の当社における地位
取締役社長
最高経営責任者(C E O)
- 在任期間
12年

第2号議案

阿部 貴志

新任



略 歴	
2003年 3月	GS Battery U.S.A. Inc. 社長
2010年 4月	GY 経営戦略室担当部長
2016年10月	GS ユアサ エナジー 取締役副社長
2018年 4月	GY 産業電池電源事業部副事業部長
2022年 4月	GY 取締役、産業電池電源事業部電源システム販売本部本部長
2023年 4月	GY 自動車電池事業部事業部長

第2号議案



澁谷 昌弘

再任

- 現在の当社における地位
取締役副社長
- 在任期間
3年

第2号議案



松島 弘明

再任

- 現在の当社における地位
取締役
最高財務責任者(CFO)
- 在任期間
2年

第2号議案



松永 隆善

再任

社外

独立

- 現在の当社における地位
取締役
- 在任期間
6年

第2号議案



野々垣 好子

再任

社外

独立

- 現在の当社における地位
取締役
- 在任期間
4年

第2号議案



日戸 興史

新任

社外

独立

略 歴

2011年3月	オムロン(株) グローバルリソースマネジメント本部長
2014年3月	オムロン(株) グローバル戦略本部長
2017年4月	オムロン(株) 取締役、執行役員専務、最高財務責任者(CFO)
2023年6月	(株)ワコールホールディングス 社外取締役

第3号議案

監査役1名選任の件

第3号議案

真田 芳行

新任



略 歴	
2006年6月	当社 財務統括部担当部長
2011年3月	(株)リチウムエナジー ジャパン 取締役
2012年4月	G Y 自動車電池事業部企画部長
2014年7月	当社 コーポレート室担当部長
2020年4月	G Y 秘書室長

第4号議案

取締役賞与支給の件

1. 支給対象
取締役4名（社外取締役除く）
2. 支給総額の上限
2,000万円

報告事項、決議事項について 一括して質問をお受けいたします。

- 挙手をしてください。
- 議長の指名がありましたら、スタンドマイクまで移動してください。
- 「**ご出席票の番号**」「**お名前**」
を最初にお知らせのうえ、ご発言ください。
- お一人様 2 問以内で簡潔にお願いいたします。

より多くの株主様からのご質問をお受けできますよう、
ご協力をお願いいたします。

第1号議案

剰余金の処分の件

第2号議案

取締役7名選任の件

第3号議案

監査役1名選任の件

第4号議案

取締役賞与支給の件

**本日の総会は
以上を持ちまして
閉会いたします。
ありがとうございました。**